

2013年度からはじまった当企画。  
熱い声援を受け、今季も開催します！

新しい考古学の扉を開く!?

コーディネーター  
黒崎直 (当館館長)  
&  
秋山浩三 (副館長)

# 若き考古学徒、 論壇デビュー!

5th  
チャレンジ

考古学の未来を担う大阪府内の各大学の俊英たちが、日々の研鑽の成果と熱い想いを携えて、弥生博の論壇に挑みます。  
長く険しい学問の道へ邁進する彼らへ、熱い声援を送ってみませんか!?

## 第1回 2018年 1月27日(土)

<近畿大学 / 文芸学部 文化・歴史学科 4年次生>

**相馬 勇介** 穿孔・打ち欠き土器からみた弥生時代中期の葬送儀礼

<近畿大学 / 文芸学部 文化・歴史学科 4年次生>

**清水 麻里奈** プトレマイオス朝エジプト、メンフィスにおける動物墓地について

番外登壇者 <現 大阪府立弥生文化博物館 学芸スタッフ / 龍谷大学新卒 >

**木村 歩** 総国分寺、東大寺の成立過程

## 第2回 2018年 2月24日(土)

<大阪大学 / 文学部 人文学科 考古学専修 4年次生>

**西浦 熙** 生駒山西麓の胎土を用いた土器の生産と流通 - 古墳出現前後の中河内地域を対象に -

<大阪大学 / 文学部 人文学科 考古学専修 4年次生>

**飯塚 信幸** 日本古代の蒸し調理と甑形土器 - 6・7世紀の摂河泉地域を分析事例として -

<関西大学 / 文学部 総合人文学科 日本史・文化遺産学専修 3年次生>

**北川 咲子** 古代寺院の基壇外装について

## 第3回 2018年 3月10日(土)

<関西大学大学院 / 文学研究科 総合人文学専攻 前期博士課程 1年次生>

**藤井 康成** 岩橋千塚古墳群の築造背景と被葬者像について

<大阪市立大学大学院 / 文学研究科 日本史学専修 前期博士課程 2年次生>

**阿部 大誠** 「折り曲げ鉄器」からみる鉄器生産技術の関連と拡大について

時間：第1回 13時～16時15分 第2回 13時～16時30分  
第3回 13時～15時25分 (各回とも12時30分から受付)  
定員：170名 (当日先着順)  
聴講料：無料 (要入館料)  
入館料：企画展期間料金 一般 430円、高大生・65歳以上 330円  
※20名以上の団体は団体割引料金

単身呼と出会う博物館  
大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture  
大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162  
<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

ACCESS  
JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】  
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(あとり)駅で普通電車にお乗換えください。  
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。  
鳳から3駅目が信太山(しのたけ)駅です。

国道26号「池上町」交差点南西角  
P 普通車 72台 (無料)



大阪府立弥生文化博物館 平成29年度冬季企画展  
**かけがえのない文化財を守る、伝える**  
**—大阪における歩みと展望—**  
2018年1月20日(土)～3月31日(土) 大阪府教育委員会